

広島県告示第259号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成24年3月26日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	東京都千代田区霞が関一丁目3番2号 日本郵政株式会社 代表執行役社長 齋藤 次郎
工場又は事業場の所在地及び名称	竹原市西野町442-2 かんぼの宿竹原

2 申請の内容

66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 1基を廃止し、7基を新設する。また、66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 12基及び72 し尿処理施設 1基の使用の方法を変更し、No.1排水口及びNo.2排水口の排出水の汚染状態及び量を変更する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1) 66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 1基 廃止

(その2) 新設

種	類	66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 2基（露天風呂15, 16）	66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 5基（露天風呂17～21）
能	力	入浴数 1人	入浴数 1人
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	許可後直ちに
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手30日後	工事着手30日後
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに	完成後直ちに

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		0時～24時 5時間断続 (季節的変動なし)		0時～24時 5時間断続 (季節的変動なし)			
		通常	最大	通常	最大		
使用 の 方 法	排出される汚水の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	7	8	7	8	
		生物化学的酸素要求量	(単位: mg/L)	60	100	60	100
		化学的酸素要求量		60	80	60	80
		浮遊物質質量		160	180	160	180
		窒素含有量		40	50	40	50
		磷含有量		8	10	8	10
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	20,000	30,000	20,000	30,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	1.0	1.4	2.5	3.5		
汚水等の排出先	合併処理施設		合併処理施設				

(その3) 変更

		変更前		変更後				
種類		66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 2基 (2階浴室1, 2)						
工期等	工事着手予定年月日	既設		許可後直ちに				
	工事完成予定年月日			工事着手30日後				
	使用開始予定年月日			完成後直ちに				
使用 の 方 法	排出される汚水の状態	項目	通常	最大	通常		最大	
			汚水	浴槽排水	汚水	浴槽排水		
		水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	7	8	7	7	8	8
		生物化学的酸素要求量	60	100	60	1	100	1
		化学的酸素要求量	60	80	60	1	80	1
浮遊物質質量	160	180	160	2	180	2		

方 法	窒素含有量	40	50	40	1.5	50	3
	リン含有量	8	10	8	0.1	10	0.2
	大腸菌群数 (単位:個/cm ³)	20,000	30,000	20,000	1以下	30,000	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)	16	17	15	41	17	45
	汚水等の排出先	合併処理施設		汚水は合併処理施設, 浴槽排水はNo.2排水口			

(その4) 変更

		変更前	変更後
種	類	66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 5基 (ユニットバス3, 5~8)	
工期等	工事着手予定年月日	既設	許可後直ちに
	工事完成予定年月日		着手後直ちに
	使用開始予定年月日		完成後直ちに
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		17時~22時 5時間連続 (季節的変動なし)	0時~24時 5時間断続 (季節的変動なし)

(その5) 変更

		変更前		変更後				
種	類	66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 2基 (1階公衆浴室9, 10)						
工期等	工事着手予定年月日	既設		許可後直ちに				
	工事完成予定年月日			工事着手30日後				
	使用開始予定年月日			完成後直ちに				
使用	項	目	通常	最大	通常		最大	
					汚水	浴槽排水	汚水	浴槽排水
	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	7	8	7	7	8	8	
	生物学的酸素要求量	60	100	60	1	100	1	
	化学的酸素要求量	60	80	60	1	80	1	

の 方 法	排出される 汚水等の状態	浮遊物質	量	(単位： mg/L)	160	180	160	2	180	2
		窒素	含有量		40	50	40	1.5	50	3
		リン	含有量		8	10	8	0.1	10	0.2
		大腸菌群数 (単位：個/cm ³)			20,000	30,000	20,000	1以下	30,000	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)			20	23	18.6	51.4	21	56	
汚水等の排出先		合併処理施設				汚水は合併処理施設，浴槽排水はNo.2排水口				

(その6) 変更

		変更前		変更後					
種 類		66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 2基 (1階露天風呂11, 12)							
工 期 等	工事着手予定年月日	既設		許可後直ちに					
	工事完成予定年月日			工事着手30日後					
	使用開始予定年月日			完成後直ちに					
使 用 の 方 法	項 目		通 常	最 大	通 常		最 大		
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	7	8	汚水	浴槽排水	7	8	
		生物学的酸素要求量	(単位： mg/L)	60	100	汚水	浴槽排水	60	100
		化学的酸素要求量		60	80	60	1	80	1
		浮遊物質		160	180	160	2	180	2
		窒素含有量		40	50	40	1.5	50	3
		リン含有量		8	10	8	0.1	10	0.2
		大腸菌群数 (単位：個/cm ³)		20,000	30,000	20,000	1以下	30,000	1
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)		2.5		4.5	2.3	6.5	2.6	7.1	
汚水等の排出先		合併処理施設		汚水は合併処理施設，浴槽排水はNo.2排水口					

(その7) 変更

		変更前		変更後						
種類		66の2 ハ 旅館業の用に供する入浴施設（1階介護浴室13）								
工期等	工事着手予定年月日	既設		許可後直ちに						
	工事完成予定年月日			工事着手30日後						
	使用開始予定年月日			完成後直ちに						
使用の方法	項目		通常	最大	通常		最大			
					汚水	浴槽排水	汚水	浴槽排水		
	排出される汚水の状態	水素イオン濃度（単位：水素指数）		7	8	7	7	8	8	
		等	生物学的酸素要求量		60	100	60	1	100	1
			化学的酸素要求量		60	80	60	1	80	1
			浮遊物質		160	180	160	2	180	2
			窒素含有量		40	50	40	1.5	50	3
			リン含有量		8	10	8	0.1	10	0.2
	大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）		20,000	30,000	20,000	1以下	30,000	1		
排出される汚水等の1日当たりの量（単位：m ³ ）		1.0	1.1	0.2	0.8	0.3	0.8			
汚水等の排出先		合併処理施設		汚水は合併処理施設，浴槽排水はNo. 2排水口						

(その8) 変更

		変更前		変更後	
種類		72 し尿処理施設（合併処理施設）			
工期等	工事着手予定年月日	既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日			着手後直ちに	
	使用開始予定年月日			完成後直ちに	
汚水等の排出先		No. 1排水口		No. 2排水口	

(2) 汚水等の処理の方法

		変 更 前	変 更 後
施 設 番 号		合併処理施設	
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	既設	許可後直ちに
	工 事 完 成 予 定 年 月 日		着手後直ちに
	使 用 開 始 予 定 年 月 日		完成後直ちに
汚 水 等 の 排 出 先		No. 1排水口	No. 2排水口

(3) 排出水の汚染状態及び量

(その1) 変更

排水 口名	項 目	変 更 前		変 更 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
No. 1 排 水 口	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6		
	生物化学的酸素要求量	5	10		
	化学的酸素要求量	14.7	19.6		
	浮遊物質質量	15	20		
	窒素含有量	10	20		
	磷含有量	1	2		
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	3,000以下	3,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	214.7	223	0	0

(その2) 変更

排水 口名	項 目	変 更 前		変 更 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)			5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量			3.6	10

No.2 排水口	化学的酸素要求量	(単位： mg/L)			10.2	19.6
	浮遊物質				8	20
	窒素含有量				7.1	20
	燐含有量				0.7	2
	大腸菌群数 (単位：個/cm ³)			3,000以下	3,000	
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	0	0	314.4	331.9	

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

平成24年3月26日から平成24年4月16日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県西部東厚生環境事務所環境管理課並びに竹原市市民生活部まちづくり推進課